

株式の状況 (平成27年9月30日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
発行済株式の総数 74,919,379 株
株主数 10,494 名

大株主

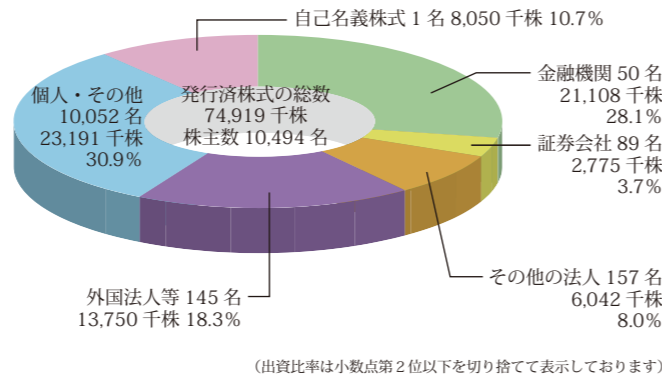
株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,045	4.06
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京精密口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,592	3.45
第一生命保険株式会社	2,100	2.80
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,030	2.70
DMG森精機株式会社	2,000	2.66
株式会社三井住友銀行	1,516	2.02
株式会社北越銀行	1,484	1.98
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,469	1.96
THE BANK OF NEW YORK - JASDECTREATY ACCOUNT	1,414	1.88
ツガミ取引先持株会	1,260	1.68

- (注) 1. 株数は単位未満を切り捨て、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数 2,592 千株は、㈱東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は㈱東京精密が留保しております。
3. 当社は自己株式を 8,050 千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

会社の概要 (平成27年9月30日現在)

商号	株式会社ツガミ
設立	昭和 12 年 3 月
本店所在地	東京都中央区日本橋富沢町 12 番 20 号
資本金	12,345 百万円
従業員数	445 名
役員状況 (平成 27 年 10 月 1 日現在)	
代表取締役 CEO	西嶋 尚生
代表取締役 COO	本間 利雄
代表取締役 COO	新嶋 敏治
取締役	邊 宰賢
〃	唐 東雷
社外取締役	中川 威雄
〃	西山 茂
〃	島田 邦雄
常勤監査役	早崎 敬二
監査役	山田 健司
社外監査役	内ヶ崎 守邦
〃	吉田 均
〃	寺本 秀雄
本社・工場	本社 東京都中央区日本橋富沢町 12 番 20 号 長岡工場 新潟県長岡市東蔵王 1 丁目 1 番 1 号 高見工場 新潟県長岡市東高見 2 丁目 1 番 2 新潟工場 新潟県新潟市東区桃山町 2 丁目 132 番地
営業拠点	東日本営業部・海外統括部 (東京) 中部営業部 (名古屋) 西日本営業部 (大阪)
ツガミグループ	株式会社ツガミマシナリー 株式会社ツガミ総合サービス 津上精密机床 (浙江) 有限公司 [中国] 津上精密机床 (中国) 有限公司 [英領ケイマン諸島] 津上精密机床 (香港) 有限公司 [香港] 浙江品川精密機械有限公司 [中国] TSUGAMI (THAI) CO., LTD. [タイ] TSUGAMI EUROPE GmbH [ドイツ] TSUGAMI KOREA CO., LTD. [韓国] TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PVT. LTD. [インド] TSUGAMI TECH SOLUTIONS INDIA PVT. LTD. [インド] TSUGAMI Universal Pte. Ltd. [シンガポール]

所有者別株式分布状況



株式メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準	期末配当の基準日は、毎年3月31日 なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	郵便番号 137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)
公告の方法	電子公告により、当社ホームページ(http://www.tsugami.co.jp/)に掲載いたします。 なお、やむを得ない事由により、電子公告によることのできない場合は、官報に掲載して行います。
上場金融商品取引所	東京証券取引所

お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

株主の皆様へ

第113期中間報告書 平成27年4月1日～平成27年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第113期第2四半期の営業概要等につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いていますが、足元では、中国経済の減速や米国の利上げ観測の影響懸念から先行きについての不透明感が強まっております。

工作機械業界におきましては、国内市場は自動車部品向けが引き続き好調に推移し、また補助金・税制の助成効果もあり緩やかな増加傾向が続いてきました。海外市場は、米国と欧州が安定的に推移した一方、中国市場は経済の減速にともない弱含みで推移しました。

このような状況の下、当社グループはIT業界のみならず幅広い業種に販売を推進してきましたが、前年同期におけるスマートフォン需要の反落と中国市場の減速影響により、前年同期比、減収、減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は21,141百万円(前年同期比28.8%減)、営業利益は1,321百万円(同72.2%減)、経常利益は848百万円(同82.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は679百万円(同80.0%減)となりました。

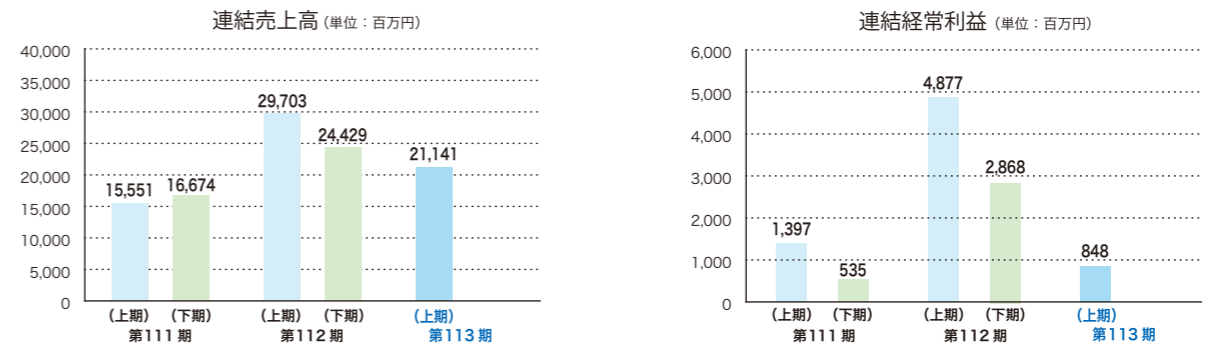
平成28年3月期の中間配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき8円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましても8円(年間16円)を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後共より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年11月

代表取締役 CEO 西嶋 尚生

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第111期		第112期		第113期
	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)
売上高(百万円)	15,551	32,225	29,703	54,132	21,141
経常利益(百万円)	1,397	1,932	4,877	7,745	848
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	883	344	3,405	5,297	679
1株当たり当期(四半期)利益(円)	12.05	4.72	47.21	74.37	10.05
総資産(百万円)	45,976	52,250	60,942	56,829	56,682
純資産(百万円)	32,323	31,587	35,252	37,279	34,145
1株当たり純資産(円)	439.07	428.18	479.56	522.94	498.15

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

◆連結貸借対照表

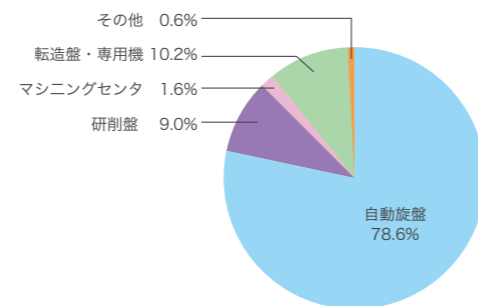
科目	(単位：百万円)	
	当第2四半期 (平成27年9月30日)	前期 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産	37,680	36,861
現金及び預金	4,224	5,175
受取手形及び売掛金	6,216	7,054
たな卸資産	25,630	22,700
その他	1,608	1,931
固定資産	19,002	19,967
有形固定資産	11,107	11,451
建物・機械装置・運搬具等	10,244	10,596
土地	564	564
その他	298	290
無形固定資産	736	756
投資その他の資産	7,158	7,759
資産合計	56,682	56,829
負債の部		
流動負債	21,312	17,851
支払手形及び買掛金	10,433	8,276
短期借入金	8,377	6,855
未払法人税等	145	616
その他	2,356	2,104
固定負債	1,224	1,698
退職給付に係る負債	440	535
その他	783	1,162
負債合計	22,537	19,550
純資産の部		
株主資本	29,450	31,460
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,884	5,889
利益剰余金	16,074	15,963
自己株式	△ 4,853	△ 2,738
その他の包括利益累計額	3,860	4,953
その他有価証券評価差額金	1,943	2,798
為替換算調整勘定	1,881	2,123
退職給付に係る調整累計額	35	32
新株予約権	834	865
純資産合計	34,145	37,279
負債純資産合計	56,682	56,829

◆連結損益計算書

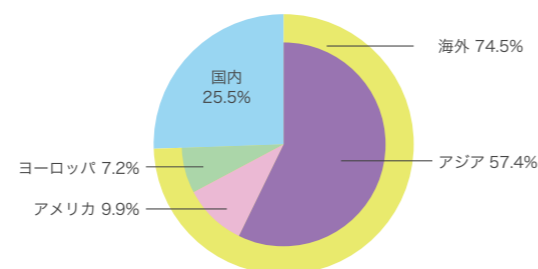
科目	(単位：百万円)	
	当第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	前第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
売上高	21,141	29,703
売上原価	15,927	21,669
売上総利益	5,213	8,034
販売費及び一般管理費	3,892	3,278
営業利益	1,321	4,756
営業外収益	138	653
営業外費用	611	532
経常利益	848	4,877
特別利益	61	2
特別損失	21	53
税金等調整前四半期純利益	887	4,826
法人税・住民税及び事業税	342	1,257
法人税等調整額	△ 134	162
親会社株主に帰属する四半期純利益	679	3,405

◆売上高構成比（連結）

機種別売上高構成比(当第2四半期)



地域別売上高構成比(当第2四半期)



新製品を市場に投入

◆CNC 精密自動旋盤 BW207J/ BW208J/BW208ZJ/BW209ZJ

対向クシ刃の前・後刃物台の独立駆動を可能とした最上位機種であるBWシリーズ「CNC 精密自動旋盤 BW207J/BW208J/BW208ZJ/BW209ZJ」を開発しました。部品の量産加工に最適です。



◆CNC 精密自動旋盤 B0385C

コンパクトな本体に、φ38mm 主軸を搭載した「CNC 精密自動旋盤 B0385C」を開発しました。大径のため幅広い業種で対応可能です。



◆CNC 旋盤 M06J- II /M08J- II

ベストセラー機のM0シリーズ(Jタイプ)を「CNC 旋盤 M06J- II / M08J- II」にモデルチェンジしました。操作性が更に向上しました。ベーシックモデル



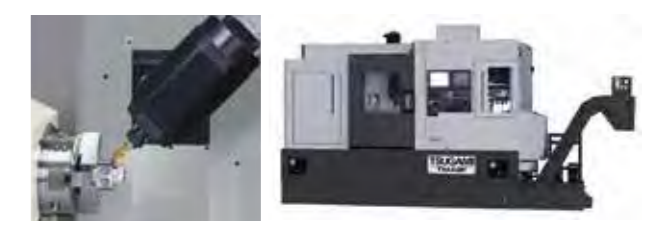
◆CNC 旋盤 M06SY- II /M08SY- II

ベストセラー機のM0シリーズ(SYタイプ)を「CNC 旋盤 M06SY- II /M08SY- II」にモデルチェンジしました。最新NC装置搭載によりさらに操作性が向上しました。背面主軸・Y軸付き複合加工モデル



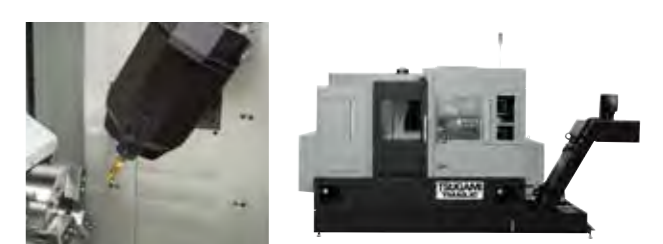
◆ターニングセンタ TMA8F

同時5軸制御が可能な「ターニングセンタ TMA8F」を開発しました。TMA8シリーズの最上位機種に位置づけられ、複雑な形状の部品加工に最適です。



◆ターニングセンタ TMA8JC

軽量コンパクトタイプである「ターニングセンタ TMA8JC」を開発しました。TMA8シリーズで、もっとも省スペース、高速タイプになります。部品加工のサイクルタイムを短縮し、生産性が向上します。



展示会を開催

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。2015年6月18日から3日間、ツガミ長岡工場にてツガミテクニカルフェア2015を開催いたしました。2015年9月11日から2日間、津上精密机床(浙江)有限公司〔中国〕にてTSUGAMI CHINA TECHNICAL FAIR 2015を開催いたしました。国内外から大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、更なる市場拡大のため活発な商談を行いました。



TSUGAMI CHINA TECHNICAL FAIR 2015



ツガミテクニカルフェア2015